

川本

ホームページ <http://www.town.shimane-kawamoto.lg.jp/>

フェイスブック <http://www.facebook.com/town.kawamoto>



川本小学校

ご入学おめでとうございます



川本中学校

今月の主な内容

町長施政方針	P 2~3
株式会社 三協誘致	P 4~5
三江線代替交通の検討	P 6~7
議会かわもと	P 10~13

4月11日(火)、町内の小・中学校で入学式が
 挙行されました。今年度は、川本小学校17人、川
 本中学校20人の新1年生を迎えました。

真新しい制服をまとった皆の目は、これから始
 まる新たな学校生活に向け、希望に満ちあふれ輝
 いていました。

町長施政方針

平成29年度(3月定例町議会より抜粋)

最近の政治経済はトランプ大統領の登場で不透明感が一層増しています。米国がTPPから永久離脱を表明し、今後日本との二国間貿易交渉が始まる可能性が取り沙汰されています。日米FTAになれば焦点の自動車市場から切り込みが始まり、農業分野等でもTPPを上回る市場開放を求めてくる可能性があります。

日本の経済は株高、円安ということ、大企業の決算状況を見ると非常に大きな利益を生んでいます。地方にまでそうした経済効果が及んでいない状況下であり、今後の動向を注視していきます。

3年目の地方創生

地方創生は3年目に入り第5次総合計画も6年目になりました。最優先に取り組んでいる人口対策では、平成27年に続き28年も川本町は山陰両県で社会増となった8市町村の一つに入りました。

参議院選挙区の合区や三江線の廃

止など、人口減少故の厳しい現実を目の当たりにさせられ、まさに「人口は力なり」と感じているところでありこれから出会い、結婚、出産、子育て、仕事、住まいの6つの分野と有機的に結びつけ継続して総合的に町の魅力アップを図ります。

先日、総務省事務次官と面談する機会がありました。国は地方創生を第三者的に地方の知恵比べというだけではなく、地方都市と限界集落を抱える中山間地の小さな町が同じ土俵にたつて取り組んでおり、真の過疎地に対する国の知恵や支援とハードルの高い地方創生推進交付金の見直しを要望しました。

期待を寄せる企業誘致

企業誘致については、株式会社三協の平成30年4月からの円滑な操業開始に向け、本町では、県や関係機関の協力を得ながら、人材確保の支援をはじめ、工場建設用地の造成工事、工場へ進入する新たな道路の整備などを

進めています。

半世紀ぶりの企業進出は、本町の大きな起爆剤になるものと期待しています。(P4～5に関連記事)

JR三江線の今後

JR三江線については、昨春秋にJR西日本から廃止が表明され、現在の法律の下では、この決定を受け入れざるを得なく、地元自治体としては、断腸の思いでこの表明を受けたところです。

三江線廃止後の新たな公共交通については、島根・広島両県の協力を得ながら法廷協議会を設置し、今秋までに運行主体の調整やルートの決定など、来年4月の運行を目指し、地域公共交通の整備計画の策定を急ぎます。

これらの計画策定にあたっては、単に代替交通整備のための計画に留まらず、今後の沿線地域の振興につながるよう協議を進めていくこととしています。



情報発信への取り組み

本年度も様々な形で全国へ発信を強めていきますが、PR等の方法も工夫していかなければならないと考えています。

例えば、定住促進でも、環境が良いですよ、土地がありますよ、住宅がありますよ、だけではなくやはりそこには本町での生活を提案する必要があります。川本町に住んで子どもが生まれるとこうですよ、学校へ行くところですよという「だからこそ、川本」の提案というものをしていかなければなりませんし、観光には背景の歴史、ストーリー性というものを大切にして取り組んで行きたいと考えています。

共生社会の実現を目指して

2月には、健康、介護に関する研修会が開催されました。

団塊の世代が後期高齢者になる2025年を迎えようとしている中、医療、介護、住まい、介護予防、生活支援を統合した、地域包括ケアシステムを基盤とする自助、互助、共助、公助を一体とした地域作りの必要性を話し合いました。

4月から始まる介護予防、日常生活支援総合事業については、小さな町の強みを発揮し生活支援コーディネー

ターを公民館単位に設置して、お互い様の気持ちを持って元気なお年寄りが、支援を必要とするお年寄りの人格・個性を認め合い、共に生きる共生社会を実現したいと考えています。

財政運営

平成29年度一般会計の当初予算は、27年度に策定した川本町総合戦略に掲げる目標を達成するため、人口減少対策に重点的に取り組むこととし、中でも大きな雇用を生み出すことが想定される、企業誘致を最優先の取り組みとして編成を行いました。

29年度一般会計当初予算額は、40億4,169万1千円となり、前年度と比較すると、3億2,247万円8・7%の増となっています。

主な増額の要因は、企業誘致推進事業の実施であり、工場用地造成2期工事や新設道路の整備、並びに企業に対する助成金等、約3億1千万円を計上しています。

国民健康保険事業、後期高齢者医療、住宅新築資金等貸付事業、簡易水道事業及び農業集落排水処理事業の特別会計の総額は、11億6,041万9千円で、対前年度比2億1,979万3千円、15・9%の減となっています。

この要因は、簡易水道事業における建設改良費などの減額によるものです。

第5次総合計画に

基づく主要な事業

産業振興

特色を活かした活力あふれる産業のまち

・エゴマ生産振興事業

【拡充】1,460万円
エゴマのブランド化を目指し、反収の増加と生産面積拡大に繋げるための補助金制度を拡充。

・農業経営安定支援事業

【新規】700万円
農業機械の導入費などに対する補助金交付。認定農業者、集落営農組織の運営の安定化を図り、併せて新規集落営農組織を支援する。

・企業誘致推進事業

【継続】工場用地造成・新設道路整備23,950万円、企業立地促進助成7,000万円

基盤整備

便利で快適に暮らせる基盤を整うまち

・定住促進住宅整備事業

【継続】9,410万円

UITターンの受け皿となる定住促進住宅を4棟整備する。建設地については要望のあった地域から検討。

・町営住宅（住まい）関連事業

【継続】786万円
八幡平団地個別改善工事（電気温水器、浴室ユニットバス、キッチンIH化）。

保健・医療・福祉

みんなが健康で安心にいきいきと暮らせるまち

・病後児保育事業（施設整備）

【新規】399万円
病後児（病気の回復期にある子ども）を専用スペースで看護師や保育士が一時的に預かるための施設整備。

教育・文化

夢や希望をはぐくむ教育・文化のまち

・悠呂ふるさと会館大規模改修事業

【新規】11,700万円
大ホールの音響設備改修、館内監視システム改修、事務所蛍光灯のLED化。

・自らの学び応援事業

【拡充】173万円

学習塾受講料や英検検定料等補助。
・夢と可能性に挑戦する人財定住助成金事業

【新規】278万円

高校や大学等卒業後、地元川本に居住・就職した方へ定住奨学金を交付。高校在学時から、地元就職・居住する人材確保に取り組む。

集落・協働・交流・定住

人と人が支え合う協働のまち
・住まいづくり応援事業

【継続】3,534万円

新築・住宅購入助成、空き家改修助成、民間住宅整備助成、居住者通勤費助成など

・三原地域活性化事業

【継続】3,255万円
住民・企業・行政の三位一体による持続可能な地域づくり

・「川本で学びたい」親子モデル事業

【拡充】247万円
都市部から教育移住2家族程度募集し、親子ともに「学び」のある暮らしを提案する

平成29年度予算の詳細は、5月に配布予定の「まちの予算」をご覧ください。

株式会社三協 誘致

〜これまでの歩み〜

平成29年3月14日（火）島根県庁にて、三原地区（旧三原小学校グラウンド跡地及び一部周辺）に工場進出を予定している株式会社三協（静岡県富士市）と、島根県及び本町の3者による覚書の調印を行いました。これにより正式に、同社は島根県の立地認定企業として本町三原地区への進出が決定しました。

また、覚書の調印に併せて島根県知事から、同社へ立地認定書の交付が行われました。

同社の石川俊光社長からは、地域の皆様と協力した地域づくりへの取組や、本町の特産品「エゴマ」を活用した新たな商品開発などの構想も披露されました。

誘致までの経緯

平成26年 7月	株式会社三協 初来町
平成27年 3月	来町
6月	「三協ほたるまつり」（同社主催・静岡県富士市で開催）にて川本町が初めてブースを設置し特産品等を販売
8月、9月、10月	来町
12月	島根県庁にて川本町への進出を表明 (写真①)



(株)三協と川本町の協定書調印式
(写真②)



進出表明会見で意向を話す
石川俊光社長 (写真①)

株式会社三協の概要

■社名	株式会社 三協（代表取締役社長 石川俊光）
■所在地	本社 静岡県富士市伝法573-13 日の出工場 静岡県富士市伝法3178-1 富士見工場 静岡県富士市杉田400-1 東京営業所 東京都中央区八重洲2-8-8-3F
■設立	昭和38年5月1日
■資本金	3,000万円
■従業員数	約380人
■業務内容	健康食品・化粧品受託製造請負及び小分け包装 カプセル製造機械設計製造販売 健康食品企画・開発 食品・食添関連原料調達

川本町の支援

(1) 人材確保支援

平成30年4月に「(株)三協 島根川本工場」が操業を開始するにあたり、幹部候補生の人材を確保するため、株式会社三協が町内外で行った会社説明会等の支援を行いました。

■現 状 幹部候補生 18名（H29・4・1時点）

■これまでの説明会実施

- ・企業説明会
- 第1回 平成28年5月13日（金）川本町
- 第2回 平成28年8月14日（日）川本町
- 第3回 平成28年12月3日（土）、4日（日）
大田市・江津市・浜田市

(2) 工場用地造成

「(株)三協 島根川本工場」の立地場所として、旧三原小学校グラウンド跡地及び一部周辺の造成工事を行っています。

平成28年 5月

・川本町にて、株式会社三協と川本町による協定書を締結（写真②）
・人材確保のための企業説明会開催（場所：悠邑ふるさと会館）（写真③）

・同社より川本町へ寄贈された河津桜の記念植樹式の実施（写真④）

6月

「三協はたるまつり」（同社主催・静岡県富士市で開催）にて川本町ブースを設置し特産品販売、三原神楽団公演（写真⑤）

8月

人材確保のための企業説明会（第2回）を開催（場所：悠邑ふるさと会館）

9月、10月 来町

人材確保のための企業説明会を開催（場所：大田市、江津市、浜田市）

平成29年 3月

・島根県より立地認定書交付（写真⑥）
・株式会社三協、島根県、川本町で覚書調印（写真⑦）



溝口知事から立地認定書の交付を受ける石川社長（左）（写真⑥）



調印を終えて。左から溝口知事、石川社長、三宅町長（写真⑦）



三協はたるまつりに出演した三原神楽団の団員と（写真⑤）



河津桜の記念植樹式（写真④）



川本町で行われた企業説明会（写真③）

■場所 旧三原小学校グラウンド跡地及び一部周辺

■敷地面積 21,436㎡（約6,495坪）

■(3) 新設道路整備

「(株)三協 島根川本工場」の操業後の付近の交通状況への影響等を緩和するため、県道温泉津川本線沿い三原南部峠地内、旧三原小学校グラウンド跡地までを結ぶ新設道路の整備を計画しています。

■計画場所 県道温泉津川本線沿い三原南部峠地内

■工期 平成29年度～平成31年度末（予定）

■概要 全長 約840m 幅員 7m（2車線）

川本町出身社員の声



平田 義行さん

（H27・4月入社）

①地元に戻って働きたいという思いがあったからです。また、実家で農業などの手伝いをして、親の負担を少しでも軽減できたらと思いました。

②現在の仕事は、ゼラチン調合（混合）の工程です。就業3年目ですが、まだ一人前にはほど遠く、日々勉強の毎日



谷川 理諒さん

（H27・4月入社）

①地元の発展につながると思ったことと、ソフトカプセルの製造という普通ではあまり関わることのない仕事に興味を持ったからです。

②入社して2年経ち、今はソフトカプセルの充填の工程を習っています。充填は、調合係が作ったゼラチンや内容

③川本に工場ができるまであと1年、更に自身のスキル向上に励み、工場操業が最高の形で迎えられるようにしたいと思っています。

お問い合わせ

川本町役場企業誘致推進室（産業振興課内） ☎72-10636

※工場用地造成・新設道路整備

川本町役場地域整備課 ☎72-10637

持続可能な公共交通に向けて

〱 三江線代替交通の検討を進めています

平成28年9月30日JR西日本が鉄道事業法に基づく廃止届出書を提出したことで、JR三江線は、平成30年4月1日をもって廃止となります。

これを受けて、沿線6市町や島根県など関係機関は、地域の日常に必要な公共交通サービスの確保を図ることを目的として、三江線廃止に伴う代替交通確保に係る取り組みを始めています。

【検討体制①】

■三江線沿線地域公共交通活性化協議会

地域公共交通網形成計画及び再編計画の策定に向けて、地域公共交通活性化再生法に基づく協議会です。

【会 長】 島根県地域振興部長

【副 会 長】 広島県地域政策局長

【委 員】 利用者代表、交通事業者、沿線6市町担当課長、道路管理者、中国運輸局 等

【協議内容】 地域公共交通網形成計画の作成（住民ニーズ調査、路線系統の概要など）
地域公共交通再編実施計画の作成



■三江線代替交通に関する作業部会

ルート、運行回数、ダイヤ、停留所の位置、運賃、バス車両の規模などの検討を、運行エリア別に行い、検討内容を三江線沿線地域公共交通活性化協議会へ報告します。

【委 員】 利用者代表、交通事業者、沿線6市町担当課長、道路管理者、中国運輸局 等

【検討体制②】

■三江線代替交通確保調整協議会

三江線廃止に係る代替交通機関の確保等の調整を図ることを目的として、鉄道事業法の規定に基づく協議会です。

【座長】中国運輸局長

【委員】島根県・広島県知事、沿線6市町長、西日本旅客鉄道株式会社米子支社長、代替交通機関運行予定者等

【協議内容】三江線代替交通機関の確保等の調整



■幹事会

協議会の円滑な運営を図るため、座長の命を受けた事項について協議します。

【委員】中国運輸局、島根県交通対策課長、広島県地域創造課長、沿線6市町担当課長、西日本旅客鉄道株式会社米子支社山陰地域振興本部長、代替交通機関運行予定者等

三江線代替交通検討スケジュール

開催月		三江線沿線地域公共交通活性化協議会	三江線代替交通確保調整協議会	川本町
H28	11月	11/10 第1回協議会開催 ・今後の進め方など		
	12月	12/21 第2回協議会開催 ・アンケート調査案など	12/20 第1回協議会 ・代替交通確保に向けたスケジュール確認	
H29	1月	住民アンケート・利用者等ヒアリングの実施		1/26 住民意見交換会開催
	3月	3/29 第3回協議会開催 ・住民との意見交換など		
	4月		4/27 第2回協議会（予定）	第2回住民意見交換会（予定）
	5月	第4回協議会 ・交通網形成計画の骨子（案）など	4月～9月 ・代替交通に係る運行主体の調整 ・代替交通に係る運行計画案の調整	
	6月			
	7月	第5回協議会 ・交通網形成計画（案）		
	8月			第3回住民意見交換会（予定）
9月	第6回協議会 ・網形成計画の承認など	代替交通に係る運行計画案の最終決定		

※スケジュールは現時点での予定ですので、協議の進捗状況に応じ、変更となる可能性があります。



「六曜」とは？
曆などに書き込まれている「日の吉凶」についての迷信のことです。現在では、「先勝・友引・先負・仏滅・大安・赤口」の順で日を表すことをいいます。江戸時代の後期の天保年間（1830～44）のころ人々の間に広まっていったと言われています。



熱心に講義を受ける参加者の皆さん

今月の1枚

「くらしの中の人権」を
考える

川本組人権・同和問題研修会

この「ぬくもり写真館」は、町内の人権に関わる温かい取り組みなどを、写真を通じてお伝えするコーナーです。

川本町内の浄土真宗本願寺派の住職で組織する川本組が、川下の福常坊を会場に人権・同和問題研修会を開催しました。講師は、島根県西部人権啓発推進センターの尾村幸行先生で、「くらしの中の人権」をテーマに、家庭・社会における男女の役割や地域社会の言い伝えや慣習の中にある迷信などが差別を温存し助長させているというような話を聞きました。

「人権についての正しい知識を得る機会がなく、古くからの慣習にとらわれ固定観念を持った人もおられることから、お勤めの後そんな話ができるといい。地域のお世話をしていただく総代さんや自治会役員さんにもぜひ研修の機会があればいいと思う。」と話す参加者の方。また、六曜については、昔から友引の火葬は忌み嫌われていることから、東京では、多くの火葬場が友引を休みに行っているそうです。しかし、その文化に慣れている人が地方に来て問題が起きることもあると聞き、身近なところでも人権問題はあり、それに気付く必要があることを改めて実感しました。

毎年人権に関する研修会を行っている川本組。このように、少数だからこそ自由に意見を出し合えるような職場や身近なグループで行う研修も効果的であると感じました。

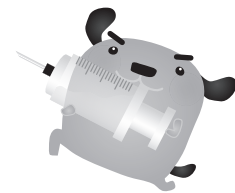
（派遣社会教育主事 佐々木 努）

平成29年度 狂犬病予防集合注射の実施について

犬を飼っている方は、年に1回、飼い犬に対し狂犬病予防注射を受けなければなりません。川本町では地域を巡回し、「狂犬病予防集合注射」を実施します。詳しい日時・場所は後日送付するハガキで確認してください。

狂犬病予防集合注射日程

平成29年5月23日（火）～25日（木）



動物病院で注射を受けた場合

「注射済票」をお渡ししますので、町民生活課までお越しください。

※狂犬病予防注射済証と手数料500円が必要ですが、必要です。

飼い犬登録のお願い

飼い犬の登録（生涯1回）がまだの方は、町民生活課で登録申請をしてください。「鑑札」をお渡しします。

※手数料3,000円が必要です。

飼い主のマナーを守りましょう

・フンの後始末をしましょう

フンは持ち帰るなどきちんと処理し、その場に放置することがないようにお願いします。

・放し飼いはやめましょう

放し飼いは島根県条例で禁止されています。人に危害を加えたり、迷子になったりする恐れもありますので、絶対に行わないようご協力をお願いします。

お問い合わせ 川本町役場町民生活課 ☎72-0632

地域おこし協力隊の退任と着任

着任



いとう こうへい
伊藤 浩平さん
広島県広島市出身
平成29年4月1日着任
「音楽の里づくりプランナー」

「音楽の里」というフレーズに魅かれ、家族3人で広島市から移住してきました。長い間音楽活動をしてきましたが、これからは悠長ふるさと会館を拠点に、町の魅力を発信していきたいと思えます。



やまだ しょうた
山田 翔太さん
神奈川県川崎市出身
平成29年4月1日着任
「農業支援スタッフ」

今年の3月に農業関係の大学院を修了しました。社会人1年目ですが、学生時代に学んだことを活かす、川本町の更なる発展に貢献できるように頑張ります。



おおむら のぶみ
大村 信望さん
神奈川県横浜市出身
平成29年4月1日着任
「学習交流センターコーディネーター」

7人兄弟の長男で、一番下の弟とは22歳離れています。まだ幼い弟に、良い社会をつくれたらと思いい川本町に来ました。高校生の成長を支援していくことで、良い人が育ち、良い人が良い社会をつくってくれるのではないかと期待しています。

退任



うめもと しんすけ
梅原 詳平さん
活動期間
平成26年8月～
平成29年3月

神奈川県から移住してきて早くも任期が終了いたします。川本町学習交流センターを中心に、主に高校生への生活指導や地域と交流するための企画作りなどを行ってきました。思えば、地域の皆様の温かさに支えられ、学生だけでなく私も見守っていただいた約3年間でした。豊かな自然と温かい地域の方があふれている川本町は私の第2の故郷です。今後は縁があり兵庫県に移住することになりましたが、いつかまた帰って来たいと思えます。ありがとうございました。

自動車税の「グリーン化税制」について

平成28年4月1日から平成29年3月31日までに新車新規登録された自動車で、低燃費及び排出ガス性能が一定の基準を満たす自動車は、その満たす基準に応じて、平成29年度の自動車税額が約75%または50%軽減されます。

また、新車新規登録から11年経過したディーゼル車及び13年経過したガソリン・LPG車は、税額が約15%（バス・トラック等は約10%）加算（重課）されます。

お問い合わせ 島根県西部県民センター
不動産・自動車課税課
☎0855-29-5737

自動車税の納期限内納付について

自動車税の納期限は5月31日（水）です。必ず納期限までに納めていただきますようお願いいたします。

今年度から、パソコン・スマートフォンからクレジットカードを利用して納めていただくことができるようになりましたのでご利用ください。

納税通知書発送日 5月1日（月）

納付場所・方法

金融機関、コンビニエンスストア、県民センターの窓口、ペイジー納付（インターネットバンキング・モバイルバンキング、ペイジー対応のATM、パソコン・スマートフォンを利用したクレジットカードによる納付

広告

島根県弁護士会所属 弁護士法人
山陰リーガルクリニック大田事務所

★土曜無料法律相談 月1回土曜日に行っております

★交通事故の相談は平日でも初回無料です。

お電話でのご予約が必要です。

（相談料）平日有料 60分まで6,000円（税別）

（相談内容）○相続のこと ○家庭のこと ○借金のこと ○仕事のこと
○不動産のこと ○成年後見のこと ○その他法律問題全般

R9 ●ローソン

山陰リーガル
クリニック
大田事務所

一畑
トラベル

大田市長久町長久口307番地5
（駐車場有り）

TEL 0854-83-7780

FAX 0854-83-7781

http://www.sanin-lc.jp

広告

登記相談
（相続・売買・贈与・抵当権など）

★日時 毎週・日曜日 午前10時～午後1時

★場所 川本町笹畑 藤音宅
（笹畑集会所から山側へ徒歩1分です。
お気軽にご相談ください。）

★担当 江津市都野津町2322番地20

島根県司法書士会会員 司法書士 藤音 寛

電話 (0855) 53-0294

携帯 090-9062-3496



議会

かわもと

No.121

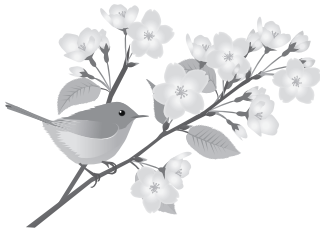
発行
島根県邑智郡川本町川本
川本町議会
TEL(0855)72-0068(直通)
FAX(0855)72-1136
〒696-8501
編集 議会広報委員会
印刷 佐々木印刷株式会社
発行日 平成29年4月20日

こんな議案を審議しました

平成29年第1回定例会が3月3日から9日まで7日間、開催されました。

はじめに三宅町長の施政方針、谷川教育長の教育行政執行方針がそれぞれ述べられ、条例案件18件、予算案件10件、その他案件4件、発議1件の33議案が提案され慎重に審議の結果、原案どおり可決しました。

一般質問は、5名から当面する町政の諸問題について質問があり、活発な論議が展開されました。一般質問に先立ち、予算特別委員会で平成29年度予算について審議し、最終日、委員長報告の後、採択が行われ、すべての日程を終了しました。



平成29年度一般会計

当初予算 40億4千169万1千円

前年度対比
8.7%増

平成29年度特別会計予算

川本町住宅新築資金等貸付事業特別会計	6万円
川本町国民健康保険事業特別会計	5億6千136万5千円
川本町後期高齢者医療特別会計	1億3千887万7千円
川本町簡易水道事業特別会計	4億89万6千円
川本町農業集落排水処理事業特別会計	5千922万1千円

委員会審査報告書

予算特別委員会

委員長 片岡 通泰

本委員会は付託議案を審査した結果、左記のとおり決定したので会議規則第76条の規定により報告します。

議案番号	付託事件名	審査結果
議案第26号	平成29年度川本町一般会計予算	原案認定
議案第27号	平成29年度川本町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	原案認定
議案第28号	平成29年度川本町国民健康保険事業特別会計予算	原案認定
議案第29号	平成29年度川本町後期高齢者医療特別会計予算	原案認定
議案第30号	平成29年度川本町簡易水道事業特別会計予算	原案認定
議案第31号	平成29年度川本町農業集落排水処理事業特別会計予算	原案認定



一般質問

島根中央高校1年生傍聴

川本町中小・小規模企業振興条例策定に向けての課題について問う。
三宅町長 Ⅱ次回定例会に向け、条例化を検討したい。



木村議員

川本町商工業は、事業の継続が困難になるといふ問題に直面している。特に弓市地区は、JR石見川本駅から中心街に向かって空洞化が進んでいる。早期に条例化し、商工会・金融機関・教育機関・行政が一体となって対策しないと、商店街が消える「消店街」になろうとしている。町長の意見を求める。

三宅町長

支援の方向性を検討しながら、条例を策定していきたい。

木村議員

これまで本件について、平成28年度定例会第2回・第3回・第4回と論議を重ねてきたが、条例化のスケジュールはいつなのか？

三宅町長

次回の定例会（6月開催予定第

- 2回定例会）に議案が上程できる方向で取り組む。
- ◎ その他の質問
- 県道川本大家線復旧工事について。
- 新可燃ごみ共同処理施設整備について。
- 川本町地域おこし協力隊体制について。
- 地域魅力化構想の具体化について。



JR石見川本駅前通り

本町の成年後見制度の取り組みについて問う。
長田健康福祉課長 Ⅱ成年後見の受け皿の整備が必要。



石川議員

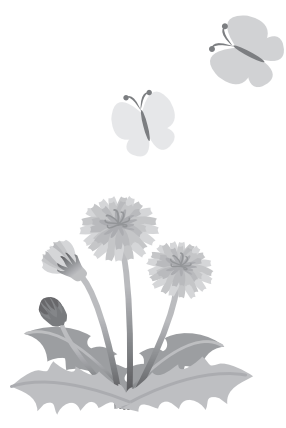
成年後見制度とは、高齢者や障がい者など、判断能力が十分でない人を法律的に支援・援助するための制度である。知的障害、精神障害、認知症などにより、判断能力が不十分な人の財産を裁判所が定める「後見人」が本人に代わって管理するものである。しかし、本町は近隣市町と比較しても制度の活用が著しく遅れているが、今後どのようにしていく考えなのか問う。

長田健康福祉課長

社会福祉協議会は、これまで日常生活自立支援事業により、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービスを実施しており、財産管理を実施する素地があると思う。川本町社会福祉協議会と本町が協力して早期に法人後見に取り組むよう、努力していく。

◎ その他の質問

● 三江線廃止に伴う石見川本駅前再開発について問う。



子育て支援の充実強化策として、就学援助の改善、給食費の助成などを求める。
湯浅教育課長 Ⅱ 就学援助として、4月末支給を目指す。



山口議員

全国的には、子どもの6人に1人が貧困と言われるなかで、本町でも実態の把握が必要ではないか。子育て支援のために就学援助制度は、支給時期を早めることや支給対象項目を拡大することが必要である。

また、食のセーフティネットである給食費の助成は、子育て世代の定住促進にもつながるものであり、独自の補助を求める。

湯浅教育課長
 本町における子どもの貧困率等は把握していない。

就学援助は、毎年6月から申請を受け付けているが、来年度から支給時期を早め、新入学用品費については、3月に案内と申請、4月末支給とするようにしたい。

給食費の助成は、財政状況から

見て現状ではかなり難しい。

山口議員

「子どもの貧困」の本町における実状の確認とともに、子育て支援のために、保護者の負担軽減はまったなしであり、子育て支援の施策の拡充が不可欠である。

※なお、3月議会において、子ども医療費の条例改正が行われ、今年5月から、中学卒業までの医療費の完全無料化の実施が実現した。

◎その他の質問

- テロ等準備罪について問う。
- マイナンバー制度の安全性を問う。
- 国保の県単位化の必要性を問う。

「新設道」建設時の残土の有効利用は？
三宅町長 Ⅱ 公園用地、エゴマ耕作地、運動場等に利用を考える。



飯田議員

「新設道」三原古市線は、本町

に夢を運ぶ町道と考える。建設時に出てくる大量の残土は、更なる川本町の発展のために、さまざまに有効利用されるべきと考える。

三宅町長

「株式会社三協」の本町への進出は、これからの川本町発展に大きな夢と希望を与えるものと考えられる。「三協」の観光農園としての農地の確保、エゴマの耕作地の面積拡大は、喫緊の課題である。更に毎年、多くの地域住民の皆さんが参加する三原連合自治会運動会の運動場の確保等、この残土を使って農地の復元に限らず、一石二鳥でなく、三鳥にも四鳥にもなり得るよう、今後、更に調整を行い、残土の有効活用を考えていく。

◎その他の質問

- 「FTTH事業」共用開始後の状況を問う。

農水省の公募に提出する考えはないか。
三宅町長 Ⅱ 協議会等の意見があれば検討したい。



圓山議員

農業新聞の記事にあるように、農家住宅を核に農村定住者の確保を目指すために、住居や生活環境を整えるというものである。農水省が整備計画をまとめるのに必要な経費を補助するというものではないか？

三宅町長

農水省は、農業後継者らが暮らす広くて住みやすい「農家住宅」について先行して整備を進めるモデル地区の公募を始めたところだが、この制度に中四国地区においては、申し込み者はゼロである。今後、地域興しに取り組む協議会を立ち上げる必要がある、そうした地域興しが見えれば考えてみる。

議員 発議

平成22年4月より議員報酬の10%カットを始め、平成24年に1年継続、平成25年に、保育料の助成や医療費の助成に使うようにということ、任期中の10%カットを継続してきました。平成28年3月議会、子育て支援に使うようにと、もう1年継続したところでしたが、平成29年3月議会、報酬を5%カットとし、現議員の任期(平成32年4月24日)まで継続

することとしました。昨年1年の削減分と併せ、カット分と同額を基金として積み立て、子育て支援を充実し、子どもの数を増やすための施策に使うよう、要望したところです。

発議第1号

川本町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

右記の議案を、地方自治法第112条及び川本町議会会議規則第13条の規定により左記のとおり提出します。

平成29年3月9日提出
提出者

川本町議会議員 飯田 武則
賛成者

川本町議会議員	圓山	達雄
川本町議会議員	大畑	茂久
川本町議会議員	片岡	通泰
川本町議会議員	石川	達也
川本町議会議員	高良	敏幸
川本町議会議員	木村	慶五
川本町議会議員	山口	節雄

川本町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

川本町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例（昭和54

年川本町条例第2号）の一部を次のように改正する。

附則に次の2項を加える。

10 平成29年4月1日から平成32年4月24日までの間における議会の議長、副議長、常任委員長、議会運営委員長及び議員の報酬月額、第2条の規定にかかわらず、別表第1に規定する報酬月額からその額の5パーセントに当たる額を減じて得た額とする。

11 平成29年4月1日から平成32年4月24日までの間における期末手当の基礎額は、第6条第2項の規定にかかわらず報酬月額とする。

附則

この条例は、公布の日から施行する。

臨時会

平成29年1月27日、第1回臨時会が開催されました。

条例案件1件、一般会計補正予算案件1件、指定管理者の指定案件1件、工事請負変更契約の締結案件1件が提案され、慎重審議の結果、原案どおり可決しました。

自治功労者表彰受賞

平成29年2月21日、左記の方が、表彰を受けられました。

記

議員在職12年以上

植田 昌平 議員

片岡 通泰 議員

（島根県町村議会議長会表彰）



編集後記

今年も早いもので、すでに3月が終わろうとしています。この議会広報が町民の皆様のお手元に届く頃には、4月も残りわずかとなっております。

3月の別れ、4月の出会いと毎年同じ光景が繰り返されていますが、状況は少しずつ変わっているのではないのでしょうか。年々、別れる人、出会う人の数が少なくなっているように思います。

戦後、国の施策や高度経済成長により、地方も物質的には豊かになりましたが、その裏で、人口減少や少子高齢化、限界集落の出現など、日常生活に支障をきたすことも増加してきました。

人口対策は喫緊の課題です。当町においても、地方創生の旗印のもとに、企業の誘致や子育て支援、高齢者にやさしい町づくり、若者定住策、高校支援など、全方位からの人口増加へ向けて取り組んでおります。町民の皆様の知恵もお借りして、皆で明日の川本のために頑張りましょう。（高良）

3/12
日

春夏秋冬を楽しむ ウォーキング (春)



景色を楽しみながら歩く参加者

「春夏秋冬を楽しむウォーキング (春)」があり、すこやかセンターから谷戸のイズモコバイモ群生地までのコースを歩きました。

ゆっくりと川本の町を歩いた後は谷戸で咲き始めたイズモコバイモを觀賞したり、地元加工グループ「谷戸きらめき会」の花寿司やうどんでお腹を満たしたりと、五感で川本の春を楽しんだ1日でした。

春夏秋冬を楽しむウォーキングは年4回開催しています。四季折々の川本を歩いて楽しみませんか。

3/27(月)・
28(火)

大学生とアートにチャレンジ ～まちの魅力を形にしよう～



大学生と話し合いながらフォトフレームに着色する児童

東京でアートや教育について学んでいる大学生と川本の子どもたちがアート作品を作るイベントが行われました。

子どもたちが川本の良いところ、好きなどころを出し合い、その意見をもとに大学生がフォトフレームに表現し、子どもたちが着色を行いました。子どもたちは大学生と楽しそうに話し合いながら、生き生きと活動をしていました。

完成した作品は悠邑ふるさと会館に展示してあります。ぜひ、フォトフレームを通して川本の風景を見たり、一緒に写真を撮ったりしてみてください。

3/5
日

3月5日は三江線の日

～三江線廃線まであと1年ミニイベント～



当日の三江線おもてなしサロンの様子

三江線が廃線となるまで残り1年。3月5日を語呂合わせで「三江線の日」とし、ミニイベントをJR石見川本駅前で行いました。

当日は写真展、JR子ども制服試着コーナー、鉄道模型展示、特産品物販などを行いました。

滅多に着用の機会がないJR子ども制服試着コーナーには家族連れの列ができ、制服を着ての記念撮影を楽しみました。

廃線を名残惜しみ、遠くは関東からの観光客もあり、駅前には多くの人で賑わいました。

3/19(日)・
20(祝月)

イズモコバイモ観察会



勉強会の様子

イズモコバイモの日本一の群生地、谷戸地区でイズモコバイモの学習会と観察会が行われ、19日は延べ人数で200人、20日は100人もの来場者がありました。三瓶自然館サヒメルの学芸員からイズモコバイモの生態について説明を受けた後は地元のボランティア「川本町自然大好きネットワーク」や「みんなで守る谷戸の自然」の皆さんとともにイズモコバイモを観察しました。

当日は天候も良く、例年より遅く咲いたイズモコバイモが可愛らしい姿で来場者を魅了しました。

平成29年度 入学式

4月11日(火)に満開の桜に囲まれ、春の日差しが差し込む本校体育館において、平成29年度入学式が行われ、県内外の39校の中学校より、川本中学校出身21名を含む79名の新入生を迎え入れました。

木原和典校長は、式辞の中で「身の回りの目に見えない大切なものを見つけるために、しっかりと学習や部活動に取り組んで欲しい」と新入生を激励しました。

来賓祝辞では、川本町長三宅実様より「勉学と部活動を通じて友情をはぐくむと共に、地域としっかりと交流して欲しい。地域全体として新入生の皆さんを支えていきたい。」とお言葉をいただきました。
新入生を代表して、上坂優菜さん(川本中出身)が宣誓を行いました。



吹奏楽部

チャリティーコンサート

3月19日(日)悠邑ふるさと会館大ホールにて、吹奏楽部チャリティーコンサートが行われ、ステージ上では高校吹奏楽部員とOB・OG、地元中学生、保育園児が一体となった演奏が繰り広げられ、会場は大いに盛り上がりました。

来場された皆さんから集まった募金は山陰中央新報社「愛の基金」へ寄付させていただきました。皆さんありがとうございました。



カヌー部大会結果

3月24日(金)～27日(月)に香川県で行われた海外派遣選手選考会に本校より12名の部員が参加しました。全国からトップレベルの選手が集まる大きな大会に参加し、良い経験となりました。

5月の主な学校行事

- 5月9日(火) 生徒総会
- 5月12日(金)～16日(火)
第1学期中間試験
- 5月13日(土)(出校日)
PTA総会
「江風寮」保護者会
- 5月17日(水)～6月1日(木)
県総体激励週間
- 5月23日(火)
県総体壮行式
- 5月26日(金)～28日(日)
県総体(前期 カヌー・陸上)



- 女子カヤックシングル200m
B決勝 第1位 菅原いおり(邑智中出身)
 - 男子カヤックシングル200m
B決勝 第3位 中西諒磨(桜江中出身)
 - 男子カヤックペア1000m
B決勝 第6位 瀬上・小畑組
(ともに川本中出身)
- 菅原さん、中西さんの2人は、5月に石川県小松市で行われる最終選考会に出場します。

ぶっくん だより

2017年
4月号

No.239



かわもと図書館

電話 0855-72-0025 Fax 0855-72-1061
開館時間：10時～18時 土日10時～17時
休館日：火曜日・祝日・月末整理日・年末年始
E-mail：kawamoto-library@kawamoto-town.jp

子ども体験教室

～いただくいのちの巻～

日時：5月14日(日) 10:00～12:00
場所：すこやかセンター
対象：小学生 未就学児(保護者同伴)
内容：いただくいのちについて知ろう！
肉を使った簡単クッキング
参加費：小学生・大人 300円
未就学児 無料
申込締切：5月8日(月)
※詳しくは、チラシまたは電話でお問い合わせ
ください。

掲示板

♪ あそびのひろば&えほんのじかん
5月10日(水) 10:00～11:30
読みがたり

♪ おでかけ図書館デー
5月9日(火) 西公民館
5月10日(水) 北公民館
健康福祉課の健康相談にあわせて行います。

5月の展示テーマ

《一般書》おでかけしましょう♪
《児童書》大きくなったら何になる？

新刊案内 おすすめの一冊

帰郷

一般書

今野敏著
幻冬社

星に願いを、そして手を。

青羽悠著
集英社

キッシュトーストと
オープンサンド

みなくちなほこ著
日東書院本社

生きる

児童書

谷川俊太郎詩
岡本よしろう 絵
福音館書店

ぼくのもものき

広野多珂子文・絵
福音館書店

水の森の秘密

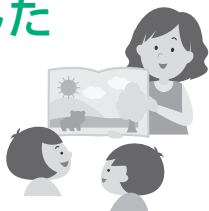
岡田淳作
理論社

その他多数あります。

春のわくわくおはなし会を 開催しました



大型えほんに引き込まれ、身を乗りだす子どもたち



桜吹雪に歓声があがりました！

～キラキラしまね笑顔で読み聞かせ フォトコンテスト入賞作品展～

展示期間：4月23日(日)～5月12日(金)
場所：悠邑ふるさと会館 エントランス

県立図書館では、乳幼児期から絵本とかかわり、読み聞かせを推進することを目的としてフォトコンテストが開催されました。読み聞かせをしている子どもをみると、心がほっとなごみあたたかくなる作品ばかりです。



横田真未さん(因原)入賞作品

5月~6月

悠邑ふるさと会館催し物案内

5月

大ホール

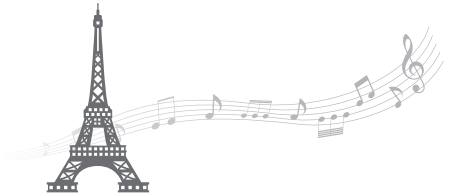
7日(日)

パリの響きを川本に！

開 場／15：30 開 演／16：00

料 金／全席自由 1,500円

高校生以下 無料



「石見銀山遺跡とその文化的景観」世界遺産登録10周年を記念して、大森で演奏会や楽器講習会などを行っているメンバーが中心となってコンサートが開催されます。

日本では馴染みの少ないフランス在住のフルートやホルン奏者のソロ演奏など、悠邑ふるさと会館の大ホールに響き渡るパリの音色をご堪能ください。

出 演／トーマ・プレヴォ (フルート)、エルヴェ・ジュラン (ホルン)
破魔澄子 (ヴァイオリン)、ミロスラフ・セケラ (ピアノ)

演奏曲／ベートーヴェン：ホルン・ソナタ、R.シュトラウス：フルート・ソナタ、F.ボルヌ：カルメン・ファンタジー など



フルート
トーマ・プレヴォ



ホルン
エルヴェ・ジュラン



ヴァイオリン
破魔澄子



ピアノ
ミロスラフ・セケラ

6月

大ホール

3日(土)

西部地区吹奏楽祭

開 場／9：30 開 演／10：00

料 金／無料



島根県西部地区で毎年開催される吹奏楽祭です。久しぶりにふるさと会館での開催です！入部したての1年生にとっては初の大舞台で、緊張感と楽しさが入り交じる若さあふれる演奏をお楽しみ下さい！

出 場／県西部の中学校、高等学校吹奏楽部、大学・一般吹奏楽団
主 催／島根県吹奏楽連盟

相談

無料法律相談

憲法週間の行事として、土地、建物、金銭、交通事故、夫婦、相続等の問題について悩んでいる方のために、島根県弁護士会所属の弁護士による無料法律相談を実施します。

日時 5月15日(月) 10時～12時、13時～15時

場所 川本簡易裁判所

申込み 事前予約が必要で、先着順に予約を受け付けます。予約が多い場合は、相談を受けられないことがあります。

〒川本簡易裁判所

☎72-0045

法務局登記相談所

日時 奇数月の第3火曜日

10時～12時、13時～15時

平成29年度の開設日

5月16日、7月18日、9月19日、11月21日、平成30年1月16日、3月20日

場所 ハローワーク川本会議室
〒松江地方法務局浜田支局

☎0855-22-0959

募集

地域体験イベント「いわみん」

石見地方の歴史や文化、職やモノづくり、そして人々の魅力に目を向

け、そのまちに暮らす人が組み立てる地域体験プログラムを楽しめます。石見の豊かなアクティビティを体験しませんか?

期間 5月19日(金)～7月2日(日)

場所 石見地域各所

募集人数、参加料

各プログラムにより異なります。(詳細はホームページをご覧ください)

http://iwamin.onpaku.com/

申込締切 開催日の3日前

(事前予約制)

〒いわみん実行委員会事務局

(イワミノチカラ)

☎0855-52-7214

小学生～高校生のための

夏休み海外研修交流事業

夏休み海外研修交流事業の参加者を募集します。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。

日程や対象となる学年はコース毎に異なります。

日程 7月26日(水)～

8月16日(水)の間

内容 ホームステイ、学校体験、英語研修など

派遣先 イギリス、オーストラリア、カナダ、サイパンなど

対象 小学校3年生～高校3年生

事前説明会：広島

日時 5月21日(日)

10時～11時30分

場所 RCC文化センター(広島市)

催し

〒03-6417-9721
メール info@skk.or.jp

美保基地航空祭

日時 5月28日(日) 9時～15時

場所 航空自衛隊美保基地内(境港市)

内容 航空機地上展示、航空機展示飛行、主要装備品展示、航空学生ファンシードリル、スタンプリーなど

注意事項 当日は混雑が予想されるため、公共交通機関での来場にご協力ください。

〒航空自衛隊美保基地

☎0859-45-0211

島根県立三瓶自然館サヒメル

「春期企画展 キノコだれの子?」

さまざまな色や形のキノコがサヒメルに大集合!知っているようで意外と知らないキノコの世界に迫る企画展です。

期間 5月28日(日)まで

休館 毎週火曜日定休

(5月2日は開館)

入館料 大人600円、小中高200円、幼児無料

「親子で作ろう!工作教室」

自然の素材を使った工作や科学工作などを親子で楽しみます。

日時 5月3日(水)～5日(金)

13時～15時

場所 三瓶自然館

参加費 100円

申込み 要予約(1ヶ月前から受付)

「ゴールデンウィーク天体観望会」

連休は三瓶で星を見てみよう。月や木星を観望します。

日時 5月3日(水)～6日(土)

①20時から②21時から

場所 三瓶自然館新館

参加費 大人300円、小人100円

申込み不要

〒島根県立三瓶自然館サヒメル

☎0854-86-0500

しまね企業ガイドダンス(浜田会場)

企業の採用担当者による会社概要や採用計画など情報提供を行う合同企業説明会

日時 平成29年5月21日(日)

12時～13時30分 オプション企画

「企業プレゼンテーション」

14時～17時 合同企業説明会

場所 いわみーる

(浜田市野原町1826番地1)

対象者 平成30年3月に大学(院含む)・短大・高専・専修学校等の卒業予定者、大学等卒業後3年以内の者および県内就職希望者

参加企業 「ジョブカフェしまね」のサイトに順次掲載

http://www.gogo-jobcafe-shimane.jp/

〒ジョブカフェしまね浜田ブランチ

(公益財団法人ふるさと島根定住財団石見事務所)

☎0120-45-4970

くらしの情報カレンダー 5月

日	月	火	水	木	金	土
30	1	2	3	4	5	6
呂智病院 大隅医院	1 ㊦カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ (A地域)	2 ㊦休館日 ㊧休館日 ㊦カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ (B地域)	3 ㊦休館日 ㊧休館日 憲法記念日 ㊦休日直接搬入 (一般家庭ごみに限る) ㊦河野医院 天川クリニック	4 ㊦休館日 ㊧休館日 みどりの日 ㊦呂智病院 加藤病院	5 ㊦休館日 ㊧休館日 こどもの日 ㊦呂智病院 波多野診療所	6
7	8	9	10	11	12	13
㊦「パリの響きを川本に！」 16:00～ 前眼科医院 加藤病院	8 川本町あいさつの日 ㊦カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ (C地域)	9 ㊦休館日 ㊧休館日 ㊦健康相談&おでかけ図書館デー (西公民館) 13:10～13:40	10 ㊦休館日 ㊧休館日 ㊦あそびのひろば&えほんのじかん 10:00～11:30 ㊦健康相談&おでかけ図書館デー (川本北公民館) 9:30～10:00	11 ㊦芋畑集会所 9:00～10:00、田窪自治会館 11:00～12:00 ㊦断酒会 19:00～21:00	12 ㊦あそびのひろば 10:00～11:30 ㊦キッズ☆トレーニング(1・2年) 16:00～17:00	13
14	15	16	17	18	19	20
㊦三上医院 加藤病院	15 ㊦キッズ☆キッチン (3・4年) 15:30～17:00	16 ㊦休館日 ㊧休館日	17 ㊦あそびのひろば&乳幼児相談 10:00～11:30 ㊦健康相談 11:00～11:30	18	19 食育の日 ㊦親子わくわくデー(芋苗植え) 10:00～11:30	20
21	22	23	24	25	26	27
しまね家庭の日 星ヶ丘クリニック 加藤病院	22	23 ㊦あそびのひろば 10:00～11:30	24	25 ㊦呂智郡小体連・郡陸上大会 ㊦キッズ☆スタジアム (1～3年) 16:00～17:00 ㊦ベビーマッサージ&リフレッシュ教室 10:00～11:30 ㊦無料法律相談 14:00～16:00	26	27 認知症カフェ (西公民館) 13:30～15:00
28	29	30	31	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 5月23日(火)～25日(木) 町内狂犬病予防集合注射 </div>		
㊦上田医院 大隅医院	29 ㊦キッズ☆キッチン (5・6年) 15:30～17:00	30 ㊦休館日 ㊧休館日	31 ㊦休館日			

【4月の納税】

- ◆固定資産税
- ◆国民健康保険税
- ◆後期高齢者医療保険料

【5月の納税】

- ◆軽自動車税
- ◆国民健康保険税
- ◆後期高齢者医療保険料

※必ず納期限までに納めましょう。

- ㊦：健康相談・検診
 - ㊦：悠邑ふるさと会館
 - ㊦：すこやかセンター(社会福祉協議会)
 - ㊦：学校
 - ㊦：ドクターカー巡回
 - ㊦：公民館
 - ㊦：図書館
 - ㊦：子育てサポートセンター
 - ㊦：保育所
 - ㊦：休日診療情報 (10:00～16:00)
- …内容や場所を示しています。

㊦：ゴミ収集

- A 地域 (木路原・日の出・上新町・中新町・下新町・元町・本町・天神町・谷・市井原・長原・矢谷・芋畑・双葉・中倉・日向)
- B 地域 (因原・三大字・多田・久座仁・谷戸・三島・笹畑)
- C 地域 (西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣)
- 【燃えるごみの収集日】 毎週火曜日・金曜日 (町内全域)
- 【ペットボトルの収集日】 毎月第1・3水曜日 (町内全域)
- 【容器包装 プラスチックの収集日】 毎週木曜日 (町内全域)
- 【容器包装 紙の収集日】 毎月第2・4水曜日 (町内全域)



坂町・川本町女性交流会



3月13日(月) 広島県坂町から一行をお迎えし、女性交流会を行いました。終始和やかな雰囲気の中、大田市の石見銀山視察やグラウンドゴルフなどを通して交流を深めました。

新規採用職員紹介

ふくい ゆきのぶ
福井 行信

所属：町民生活課
出身地：川本町川下



私は三島で生まれ、この川本の地で育って来ました。幼い頃から過ごした川本で働くことができ嬉しく思っています。町民の皆様の暮らしのお手伝いが出来るよう、日々努力していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

電気自動車「e-NV200」貸与

3月27日(月)、川本町役場で電気自動車の貸与式があり、(株)日産サテオ島根代表取締役社長 櫻井誠己様から川本町役場へ車両が貸与されました。



今後、静音性・給電機能・排気ガス排出ゼロといった電気自動車の特性を活かし、川本町の様々な事業に活用してまいります。

情報募集

「うちの自慢!!」コーナーに写真とコメントをお寄せください。赤ちゃん誕生や手芸作品など紙面で紹介しませんか。

お問い合わせ
川本町役場まちづくり推進課 ☎72-0634

川本町の人口 平成29年3月31日現在 ※()は前月との増減

合計 3,397人 (前年同期: 3,440人)
男 1,562人 (-10人)
女 1,835人 (-3人)
うち65歳以上 1,519人
うち15歳未満 327人
(前月比 -13人) 世帯数 1,694戸

増減	転入 47人	出生 2人	その他 0人
	転出 57人	死亡 5人	その他 0人

※ 住民基本台帳を基にした、平成29年3月中の異動状況



今年度から新しく広報担当になりました。わかりやすい紙面作りに努めますので、どうぞよろしくお願いいたします。皆様からの取材依頼もお待ちしております。(T)